第 17 回岩石-水相互作用国際会議 第 14 回応用同位体地球化学国際会議

<WRI-17/AIG-14>

趣 意 書

広告掲載/展示

第17回岩石-水相互作用国際会議組織委員会

2022年12月

ご挨拶

この度、第 17 回岩石-水相互作用国際会議および第 14 回応用同位体地球化学国際会議を、2023 年 8 月に宮城県仙台市にて開催させていただくことになりました。多くの先達により築き上げられた 歴史と伝統を引き継いで、本会議の組織委員会委員長となる機会を与えていただきましたことを大変光栄に存じます。

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、本来 2021 年開催予定だった本会議は、2 年延期させていただき、現地開催を目指して準備をしてまいりました。新型コロナウイルス感染症が早急に終息することを願い、様々な感染防止対策を講じながら、皆さまが安心してご参加いただけるよう、現在、開催に向けて鋭意準備を進めております。ご理解の程、何卒よろしくお願いいたします。

WRI の私の思い出としては、1989年にイギリスのマルバーンで開催された第6回 Water-Rock Interaction(事務局長: Dr. W. M. Edmunds)に参加したことであります。私が博士号を取得した直後で、初めて WRI の仲間入りをした時でした。

非常に素晴らしい会議で、セッションもフィールドエクスカーションもとても興味深いものでした。特に、WRI の会合では、多くの若い研究者(博士課程学生)と親密な関係を築くことができ、また第一線の大先生方とお話することもでき、とても貴重な経験となりました。この会議は、世界のどの国で開催されても、常に刺激的でした。そして、私の研究キャリアはWRI と手を取り合って発展してきたといっても過言ではございません。ですから、2023年に仙台でWRI 会議を開催できるということは、大変光栄なことであります。WRI の雰囲気を皆さんと共有し、本会議が世界中の若い研究者や学生の、研究に対するモチベーションを高める良い機会となっていただけるよう、全力で取り組んでまいります。

さらに、IAGCの2大ワーキンググループ(WRI, Water Rock Interaction と AIG, Applied Isotope Geochemistry)の、合同開催となります。参加者間の友好的な関係を構築し、若手研究者、シニア研究者、学生を問わず、意見交換、会議、コミュニケーションを促進できる場となるよう、皆様のために創意工夫を図った興味深いプログラムを考えております。フィールドトリップもあり、この会議の枠組みの中で、日本の文化もいろいろと紹介し、日本のおもてなしを肌で感じていただければ幸いです。

私たちのコミュニティで最も重要な相互作用は、国や世代を超えた人と人との相互作用であり、 偉大で長い人間同士の交流の歴史があります。新型コロナウイルスに打ち克ち、1日も早い終息と ともに、予定通り開催できることを信じ、活力に満ちた次世代の若手を育てるためにも、活発な議 論を皆さまと仙台でできることを強く願っています。

多くの皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げております。

第 17 回岩石-水相互作用国際会議組織委員会 委員長 土屋 範芳

I. 開催概要

1. 会議の名称

和文:第17回岩石-水相互作用国際会議

英文: The 17th International Symposium on Water-Rock Interaction (略称: WRI-17)

和文:第14回応用同位体地球化学国際会議

英文: The 14th International Symposium Applied Isotope Geochemistry(略称: AIG-14)

2. 開催期間

2023年(令和5年)8月18日(金)~8月22日(火)

3. 開催場所

仙台国際センター 展示棟 〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山

4. 主催

第17回岩石-水相互作用国際会議組織委員会

5. 共催

日本地球化学会・日本鉱物科学会・日本地質学会・資源・素材学会・日本地熱学会 資源地質学会

6. 参加予定者数

400名(国内:250名、海外:250名約20ヵ国)

7. 会議開催の経緯と概要

本国際会議は、前回開催地の最終日に次回開催地が立候補しプレゼンテーションののち、参加全員の投票により決定される。第 16 回 International Symposium on Water-Rock Interactionトムスク大会の最終日 (2019年7月26日) に総会が開催され、日本 (仙台)のほかドイツとイタリアが立候補し、第一次投票でドイツと日本(仙台)が残り、決選投票で日本(仙台)での開催が決定した。WRI は、岩石と水の相互作用に関わる研究の発表、討論の場として、2年に1度開催されている。本来であれば2021年の開催であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりの開催となり、日本での開催は1983年以来40年ぶりとなる。

II. 会議運営組織

1. 主催

名 称: 第17回岩石-水相互作用国際会議組織委員会

代表者: 大会組織委員長 土屋 範芳 東北大学大学院環境科学研究科 教授

2. 設置委員会

組織委員長 土屋 範芳 東北大学大学院 環境科学研究科

副委員長 中村 美千彦 東北大学大学院 理学研究科

掛川 武 東北大学大学院 理学研究科

委員 足立 達朗 九州大学大学院 比較社会文化研究院

藤本 光一郎 東京学芸大学 教育学部 広域自然科学講座

永冶 方敬 東京大学大学院 理学系研究科

浅沼 宏 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究センター

原 淳子 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

奥山 康子 産業技術総合研究所

廣井 美邦 国立極地研究所

東野 文子 京都大学大学院 理学研究科 河上 哲生 京都大学大学院 理学研究科

石川 正弘 横浜国立大学大学院 環境情報研究院

佐藤 努 北海道大学大学院 工学研究院

MADHUSOODHAN SATISH KUMAR 新潟大学大学院 自然科学研究科

中村 謙吾 埼玉大学大学院 理工学研究科

野原 壮 日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター

新堀 雄一 東北大学大学院 工学研究科

 駒井
 武
 東北大学大学院
 環境科学研究科

 岡本
 敦
 東北大学大学院
 環境科学研究科

 平野
 伸夫
 東北大学大学院
 環境科学研究科

 渡邉
 則昭
 東北大学大学院
 環境科学研究科

字野 正起 東北大学大学院 環境科学研究科

小寺 保彦 石油技術協会 会長

五味 篤 資源地質学会 会長

ボード 大和田正明 一般社団法人 日本鉱物科学会 会長

南 雅代 一般社団法人 日本地球化学会 会長

海江田秀志 日本地熱学会 会長

朝日 弘 一般社団法人 資源・素材学会 会長 岡田 誠 一般社団法人 日本地質学会 会長

監事 辻森 樹 東北大学 東北アジア研究センター

(敬称略)

3. 会議主催者代表・連絡先

第 17 回岩石-水相互作用国際会議 | 第 14 回応用同位体地球化学国際会議組織委員会

代表者:委員長 土屋 範芳 東北大学大学院環境科学研究科

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

TEL: 022-795-6335 FAX: 022-752-2236

4. 各種お問い合わせ先

第 17 回岩石-水相互作用国際会議 | 第 14 回応用同位体地球化学国際会議運営事務局株式会社コンベンションリンケージ LINKAGE 東北内

〒980-6020 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30 20 階

TEL: 022-722-1657 FAX: 022-722-1658

III. 収支予算書

【収入】

	項目	数量	単価	合計
1	参加登録費	400		18,610,000
	1) Early Bird			12,380,000
	2) Regular			6,230,000
2	オフィシャルディナー			3,600,000
	1) 参加費	300	12,000	3,600,000
3	協賛·展示出展			10,230,000
	1) 共催セッション	24	330,000	7,920,000
	2) 基礎小間A	4	220,000	880,000
	3) 基礎小間B/スペース小間	8	165,000	1,320,000
	4) 書籍・標本等展示	10	11,000	110,000
4	広告掲載			550,000
	1) ウェブサイトバナー広告	10	55,000	550,000
5	各種助成金·補助金·寄付金			2,500,000
収入合計			35,490,000	

【支出】

		項目	合計
1	会議	準備費	5,990,000
	1)	人件費	1,100,000
	2)	企画·制作費	4,500,000
	3)	その他諸経費	390,000
2	会議	運営費	27,300,000
	1)	当日人件費	6,700,000
	2)	会場関連費	9,000,000
	3)	機材・施工関係費	6,600,000
	4)	社交行事·接遇関係費	4,000,000
	5)	その他	1,000,000
3 事後処理費		200,000	
4	業務	委託費	2,000,000
支出合計			35,490,000

A. 広告掲載募集要項

- 1. 広告媒体の名称 WRI17/AIG14 ホームページ
- 2. 掲載位置と掲載料等

ホームページ (バナー広告)

掲載位置	種類	掲載料(税別)	枠数
トップページ	バナー	50,000 円	10

◆媒体製作費用(予定) 1,010,000 円(税込)

◆広告料総額(予定) 550,000 円 (税込)

3. 申し込み方法

下記の URL よりお申し込みください。QR コードのご利用も可能です。 https://www.secure-form.info/lsp/users/login/wri17



- 4. 申込締め切り 2023年5月31日(水)
- 5. 広告版下提出期限 お申込み後、速やかにご提出をお願いいたします。
- 6. 広告版下原稿

バナー広告は電子データのみでの受付とさせて頂きます。運営事務局宛にメール添付ファイルでお送りいただくか、CD-R、ファイル送信サービスでご送付願います。サイズ等の詳細は別途ご案内いたします。

7. お支払い方法

請求書発行日から1ヶ月以内に、指定口座にお振込みください。

8. 振込み口座

銀行名:七十七銀行

支店名:八幡町支店(256) 口座番号:普通 5025638

口座名: 岩石水相互作用国際会議組織委員会 委員長 土屋 範芳

口座名ヨミガナ:ガンセキミズソウゴサヨウコクサイカイギソシキイインカイ

9. 申込取り消し 申込後の取り消しはできません。やむを得ず広告掲載を取り消される場合、 掲載料の返金はいたしませんのでご了承ください。

《免責事項》

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、開催形態の変更(完全 WEB 開催)または開催の延期・中止をする場合があります。中止の際は掲載料の一部または全額を返金しますが、掲載料以外でかかった申込者側の経費に関しては、主催者は保証の責を負いません。

10. お申込・広告データ送付先

WRI17/AIG14 運営事務局

〒980-6020 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30 20F

(株)コンベンションリンケージ LINKAGE 東北内

TEL: 022-722-1657

FAX: 022-722-1658

B. 展示募集要項

1. 日程

【搬入・設営予定】2023年8月17日(木)

【展示実施予定】 2023 年 8 月 18 日 (金)~19 日 (土)、21 日 (月)~22 日 (火) ※8 月 20 日 (日) は終日エクスカーション実施予定

【搬出・撤去予定】2023年8月22日(火)プログラム終了後

2. 会場 仙台国際センター展示棟

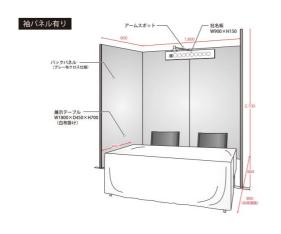
3. 出展資格

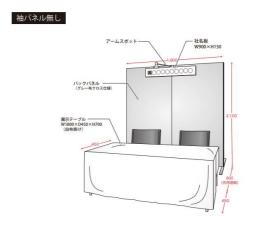
WRI17/AIG14の趣旨をご理解いただける企業・団体

※展示物等が本学術集会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもあります。

4. 小間料金(出展料)

	基礎小間 A	基礎小間 B	スペース小間
価格 (税別)	200,000 円	150,000 円	150,000 円
サイズ	W1800xD900xH2100	W1800xD900xH2100	W1800xD900xH2100
背面板	H2100xW1800	H2100xW1800	なし
袖パネル(2面)	H2100xD900	なし	なし
社名板	文字のみ、全角、スミ1色	文字のみ、全角、スミ1色	なし
 蛍光灯	W900xH150	W900xH150	
虫儿灯 	40wx1	40 wx 1	
電源	1kw、コンセントあり	なし	なし
テーブル1台、白布掛け	W1500xD450	W1800xD450	なし
椅子	2 脚	2 脚	なし





- 5. 小間料金(出展料)に含まれるもの
 - (1) 展示の準備から終了までの現場管理諸費用
 - (2) 展示期間中及び設営・撤去時のスペース使用料
- 6. 募集小間数 10 小間

※下記については含まれておりません。

オプション申込等についての詳細は申込締切後、

「展示出展マニュアル」にてご案内いたします。

- (1)社名板にロゴ掲載・カラー掲載等をご希望の場合はオプション申込となります。
- (2)1kw 以上の電気が必要な場合はオプション申込となります。
- 7. 申し込み方法

下記の URL よりお申し込みください。QR コードのご利用も可能です。 https://www.secure-form.info/lsp/users/login/wri17



8. 申込締め切り 2023年5月31日(水)

※予定小間数に達した場合は、期限前でも申込みを締め切ることもありますのでお早めにお申込みください。

9. お支払い方法 出展者は申込み後、展示事務局より発行いたします

請求書発行日より 1 ヶ月以内に出展料を指定の銀行口座へお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって当方の領収書にかえさせていただきます。※振込手数料は出展者にてご負担ください。

10. 振込み口座

銀行名:七十七銀行

支店名:八幡町支店(256)

口座番号:普通 5025638

口座名: 岩石水相互作用国際会議組織委員会 委員長 土屋 範芳

口座名ヨミガナ:ガンセキミズソウゴサヨウコクサイカイギソシキイインカイ

11. 小間割当て

- (1) 小間の割当ては出展物の種類、小間数・小間構成・実演の有無などを考慮し申込締め切り後に主催者が決定し、各出展者へ通知いたします。出展者はこの割当てに対する異議申立てはできませんので予めご了承ください。
- (2) 出展者が主催者の承諾なく、小間の全部または一部の譲渡・交換を行うことはご遠慮ください。

12. 出展の取り消し

- (1)申込書提出後の取消しはできません。やむを得ず出展の取消を希望される場合は文書にて事情を説明し、主催者の承認を得てください。
- (2)出展を取消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

期日	キャンセル料
2023年5月31日(水)まで	小間料金(出展料)の 50%
2023 年 6 月 1 日 (木) 以降	小間料金(出展料)の全額

13. 変更・中止

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、開催形態の変更(完全 WEB 開催)または開催の延期・中止をする場合があります。中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展者に分担していただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各社のご負担となりますのでご了承ください。

14. 申込先

WRI17/AIG14 運営事務局

〒980-6020 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30 20F

(株)コンベンションリンケージ LINKAGE 東北内

TEL: 022-722-1657

FAX: 022-722-1658

C. 書籍·標本等展示募集要項

1. 日程

【搬入・設営予定】2023年8月17日(木)

【展示実施予定】 2023年8月18日(金)~19日(土)、21日(月)~22日(火)

【搬出・撤去予定】2023年8月22日(火)プログラム終了後

- 2. 会場 仙台国際センター展示棟
- 3. 仕様 テーブル W1800mm×D900mm (予定)
- 4. 出展料金 テーブル 2 台あたり 10,000 円 (税別)
- 5. 募集小間数 12 小間
- 6. 別途請求品目(オプション対象)
- (1) テーブルクロス
- (2) 社名看板スタンド付き ※社名板は展示事務局指定文字のみ
- 7. 申し込み方法

下記の URL よりお申し込みください。QR コードのご利用も可能です。 https://www.secure-form.info/lsp/users/login/wri17



- 8. 申込締め切り 2023年5月31日(木)
- 9. お支払い方法 出展者は申込み後、展示事務局より発行いたします

請求書発行日より 1 ヶ月以内に出展料を指定の銀行口座へお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって当方の領収書にかえさせていただきます。※振込手数料は出展者にてご負担ください。

10. 振込み口座

銀行名:七十七銀行 支店名:八幡町支店(256)

口座番号:普通 5025638

口座名: 岩石水相互作用国際会議組織委員会 委員長 土屋 範芳

口座名ヨミガナ:ガンセキミズソウゴサヨウコクサイカイギソシキイインカイ

11. 出展の取り消し

(1) 申込書提出後の取消しはできません。やむを得ず出展の取消を希望される場合は文書にて事情を説明し、主催者の承認を得てください。

(2)出展を取消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

期日	キャンセル料
2023年5月31日(水)まで	小間料金(出展料)の 50%
2023 年 6 月 1 日 (木) 以降	小間料金(出展料)の全額

12. 変更・中止

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、開催方法の変更(完全 WEB 開催)または開催の延期・中止をする場合があります。中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込テーブル数に応じて出展者に分担していただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各社のご負担となりますのでご了承ください。

13. 申込先

WRI17/AIG14 運営事務局

〒980-6020 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30 20F

(株)コンベンションリンケージ LINKAGE 東北内

TEL: 022-722-1657 FAX: 022-722-1658